

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-6-5  
Tel 03-3201-0350 FAX 3201-0351  
Eメール jrroukairou@yahoo.co.jp

2018年  
11月1日  
第405号

# JR東海労

http://www.geocities.jp/jrroukairou/

J R 東 海 労 働 組 合

発行人 木下 和樹  
編集人 高山 浩

## 4. 3事件から70年! 追体験で平和の尊さを学ぶ

### 新幹線関西地本「済州島4.3事件慰霊の旅」平和研修



新幹線関西地本は、10月13〜16日の日程で「済州島4.3事件慰霊の旅」平和研修を行いました。事件発生から今年で70年の節目の年に開催した今研修には、4地本から12名が参加し、事件の追体験を行いました。

【済州島4.3事件とは】1948年4月3日、在朝鮮アメリカ陸軍司令部軍政庁支配下にある南朝鮮の済州島で起こった島民の蜂起に伴い、南朝鮮国防警備隊、韓国軍、韓国警察、朝鮮半島の李承晩(朝鮮独立運動家・大韓民国初代大統領)支持者などが1954年9月21日までの期間に引き起こした一連の島民虐殺事件。南朝鮮当局側は、事件に南朝鮮労働党が関与していると、政府軍・警察による大粛清を行い、島民の5人に1人

にあたる6万人が虐殺され、済州島の村々の70%が焼き尽くされた。その後、2003年10月に現職大統領盧武鉉が自ら済州島を訪れ、犠牲者と島民に国として初めて公式の謝罪をした。

新幹線関西地本は10月20日、葛飾柴又・帝釈天周辺散策のレクレーションを開催し、組合員・家族・OBが親睦を深めました。



寅さんの故郷を訪ねて  
新幹線地本がレク開催

新幹線関西地本・改憲阻止プロジェクトは10月27日、吹田市立岸辺市民センターで第6回平和研修を開催しました。畑野委員長は「済州島平和研修は、自分の足で立ち目を見て反論の根拠とするための研修であった。度重なる研修で共に闘う仲間をつくってきた。連帯の大切さを感じた。韓国軍カンジョン(江汀)海軍基地での観艦式があり中に入った。軍民共用の港であり『問題ない』事をアピールしている。軍港に反対している

人たちが連帯していかなければならない」と挨拶しました。「済州島4.3事件慰霊の旅」の報告として、榎木特別執行委員は「済州島では未だに4.3事件のことを話す顔色が変わる人がいた。しかし今年、事件から70周年にあたり、大統領が代わったこともありミネラルウォーター等のラベルに『4.3 70周年』のロゴがあった。失われた村『東広里(ムドゥンイワ)』『金(キム)さんからの説明を受けた。『海女の記念館』では、日本軍による搾取に対する海女の蜂起について聞いた。2日目は平和公園に行った。短冊の中に『おりづるの会』のものが飾ってあった。献花し、平和基金から檄を行った。カンジョン(江汀)海軍基地は、軍民共用と言いつながらクルーズ船が必要な600mはなく軍艦に必要な520mでつくられ、美しい海岸線が無い。アメリカ、ロシアからも来ていた。3日目は4.3事件に関係する沖縄のガマの

### 改憲阻止のため、 連帯を強化しよう!

#### 新幹線関西地本が平和研修開催

経済状況、国民投票などの課題について積極的意見が出されました。最後に、三田副委員長のもとで、研修は成功裡に終了しました。



## 年末手当3.5ヶ月要求!

本部は10月4日、『申第20号』で年末手当を要求しました

- ◆不当な年末手当のカットをやめること
- ◆回答は11月7日までにすること
- ◆支払いは12月3日までにすること

# 年休裁判 基準人員算出、数字のトリック 会社のごまかしが浮き彫り

年休裁判(東京)で会社は9月27日、準備書面(4)を裁判所に提出しました。その中で会社は、基準人員の算定方法を記述しましたが、数字のごまかしが浮き彫りになりました。

まず、会社は「年間日数(365日)から、公休及び特休(計120日)、年休(20日)並びに乗務員以外の勤務種別を指定するものと見込んでいる日(4日)を差し引いた221日を、乗務員として就労する日数としていた」と前提条件を算出しました。

乗務以外の4日の内容

定期行路と臨時行路(会社)

準備書面では「それ以外の行路」と表記)の基準人員を別個に算出して合計しています。平成27年度の東京第一運輸所・車掌を例とすると、定期行路数は66(泊行路57、日勤行路9)で、1日あたり123名が必要で、続いて、123×年間日数365÷年間乗務労働日221=204名(小数点切り上げ)という計算で、定期行路の基準人員を算出しています。臨時行路は、1日あたり30.8名で、前記と同様の計算で基準人員51名を算出し、定期行路と臨時行路を合計し255

名(204+51)としてあります。しかし、1日あたり30.8名の計算根拠はどこにも記述はありません。参考資料で4月567行路、5月705行路が記載されていますが、年間の行路数の表記はありません。

さらに、異常時対応のための出勤準備は一切記述がなく、基準人員の算出方法にも考慮されていません。年休完全消化を考慮し算出した会社の基準人員によると、計算上年休失効や休日出勤は発生しないことになりません。しかし、年休失効や休日出勤発生しているのが現実です。

以上のように、会社が算出した基準人員はごまかし以外の何物でもありません。

# 一方的休日出勤はやめる！ 中止を求め申し入れ

会社は年度初の要員計画で、新幹線乗務員の休日出勤ゼロを表明しましたが、突如、一方的に社員に通知しました。本部は9月26日、「新幹線乗務員の休日勤務指定」に関する申し入れ(「申第19号」)を行いました。申し入れ内容は、以下の通りです。

①今年度の要員計画等で「新幹線乗務員の休日勤務指定は必要ないと考えている。」と回答しているが、必要ないと回答

した根拠を明らかにすること。

②今回の休日勤務指定は、「旅客需要が予想を上回り臨時列車の増発」を理由としているが、当初の計画と変更した計画の臨時列車の本数を明らかにすること。

③今年度の旅客需要の予想数とこれまでの実績を明らかにすること。

④なぜ、本部・本社間での協約・協定改訂の回答の場で、「新幹線乗務員の休日勤務指定」につ

いて、「お知らせ」がある旨の説明が無かったのか、理由を明らかにすること。

⑤「新幹線車内業務の見直し」で、車掌の要員が余っていたはずだが、要員不足になった原因は何なのか明らかにすること。

⑥休日勤務指定が発生するほど乗務員が不足しているのに、今年も計画通りに乗務員から駅へ転勤させるのか明らかにすること。

⑦本人の承諾なしに、一方的に休日勤務指定をする理由を明らかにすること。

# 鉄道産業の自動化で 新幹線車内での事象を問題提起！ ICLSモンゴルフォーラム

ICLS(国際労働者交流センター)フォーラムが9月25~29日、モンゴルで開催され、JR東

海労からは木下委員長が参加しました。フォーラムは4つのワークショップが設けられ、木下委員長は「鉄道産業の自動化」のセッションで、新幹線車掌の乗組み数削減に関して報告・問題提起を行いました。以下、その要旨です。

死亡、乗客2名負傷)がありました。会社は事件の対策として、防犯カメラ設置と増設、車掌による不審者・不審物に対するこれまで以上の確認強化、車掌用の耐刃ベスト、耐刃手袋、防護盾、刺股(さすまた)を列車内に搭載することになりました。会社はあくまで身を守る装備と言いますが、ベスト、手袋、盾を身につければ、犯人に立ち向かわざるを得なくなりません。

JR東海労は、新幹線列車内で殺傷事件を起こさせない対策を会社に求

めています。しかし会社は「空港のように乗客の手荷物検査はできない。利便性を損なうからだ」と言います。安全より利便性優先なのです。新幹線の車掌には女性も多くいます。2020年の東京オリンピックに向けて、新幹線の乗客はもつと増えるでしょう。テロ対策としても、乗客を巻き込む事件を未然に防ぐ対策が必要です。

人には人がサービスを行うのが基本だと考えます。様々な技術が進んだといえども、人によるサービスをすべて機械にあ

# 分会長の職場放逐を許すな！

## 名古屋地本が抗議集会開催



名古屋地本は10月16日、「会社による寺倉分会長を放逐することを許さない！」抗議集会を開催しました。寺倉分会長は、9月11日に停止位置不良を起こし、この間乗務停止となっていました。3回目の筆記試験が10月10日に行われ、不合格とされました。

寺倉分会長は、会社から何度も不当なボーナスカットを受けながらも、闘い続けてきました。また、30年以上の運転歴を持つベテランです。

集会では、参加者全員で会社の攻撃を許さず、寺倉分会長と共に闘うことを確認しました。



るいはシステムに代替させることはまだまだできないと考えます。東海道新幹線の車掌の体制を元の3名乗務に戻せば、全て解決するわけではありませんが、「運輸産業の自動化」に関連して、東海道新幹線で発生した事象を提起しました。